

平成25年度

入学者募集要項



山形県立鶴岡中央高等学校

〒997-0017

鶴岡市大宝寺字日本国 410番地

電話 (0235) 25-5723(代表)

FAX (0235) 25-5733

I 設置課程と学科及び入学定員

※教育課程は最終頁に掲載

全日制の課程

普通科 120名（3学級）

総合学科 160名（4学級）

II 推薦入学者選抜について

1 普通科

(1) 募集人員 入学定員の15%程度

(2) 志願資格

平成25年3月に、西学区の中学校又はこれに準ずる学校（以下「中学校」という。）を卒業する見込みの者のうち、次の条件を満たす者で、かつ中学校長の推薦を得た者とする。

① 本校普通科の特色を理解し、志望する動機及び目的意識が明確・適切であること。

② 本校が次に定める推薦要件を満たしていること。

ア キャリア形成に係る要件

将来、大学でさらに高度の教育を受けることを希望し、明確な目的意識を持つ者。

イ 成績評定概況に係る要件

評定合計の分布段階が②（31～37）段階以上の者。

ウ 特別活動等に係る要件

部活動や生徒会活動において顕著な実績（県大会出場以上、生徒会長・副会長）がある者。

エ その他の要件

実用英語検定、または漢字検定で3級以上を取得している者。

あるいは美術、作文、英語等に関して東北・全国レベルでの出場や出展等の実績を持つ者。

キャリア形成及び成績評定概況に係る要件に加え、それ以外の要件のいずれか一つに該当する者。

(3) 選抜基準（A 調査書学習の記録：B 調査書学習の記録以外：C 面接：D 作文）

A50：B35：C5：D10（内定割合80%）

A35：B50：C5：D10（内定割合20%）

(4) 推薦入学者選抜の実施について

① 期 日 2月7日(木)

② 集合時間 9時までに本校に集合

③ 作 文

ア 時 間 9時30分から10時20分まで

イ 字 数 500字から600字までとする。

ウ 評価の観点

・内容（題意の理解、論理性、具体性等）

・構成・叙述（文章の組み立て・展開・まとめ、叙述の仕方・工夫等）

・書写・表記（正しく整った文字、適切な表記等）

エ 評価の段階 A B C D E（5段階）

④ 面 接

ア 形 態 グループ面接15分程度、個人面接5分程度とする。

イ 時間帯 10時40分から12時まで（予定）

ウ 評価の観点

・目的意識（動機・理由、興味・関心、進路等）

・人物（向上心、積極性、リーダーシップ等）

・態度（面接の所作、対応等）

・その他（コミュニケーション能力等）

エ 評価の段階 A B C D E（5段階）

⑤ 携帯品 受検票、上履き、鉛筆、消しゴム、鉛筆削り

2 総合学科

(1) 募集人員 入学定員の35%程度

(2) 志願資格

平成25年3月に、県内の中学校又はこれに準ずる学校（以下「中学校」という。）を卒業する見込みの者のうち、次の条件を満たす者で、かつ中学校長の推薦を得た者とする。

① 本校総合学科を志望する動機及び目的意識が明確・適切であること。

② 本校総合学科に対する適性、興味及び関心を有すること。

③ 本校が次に定める推薦要件を満たしていること。

- ア キャリア形成に係る要件
系列での学びの特色を理解し、進路選択に活かせるような学習意欲を持つ者。
- イ 成績評定概況に係る要件
評定合計の分布段階が②(31～37)段階以上の者。
- ウ 特別活動等に係る要件
部活動や生徒会活動において顕著な実績(県大会出場以上、生徒会長・副会長)がある者。
- エ その他の要件
実用英語検定、または漢字検定で3級以上を取得している者。
あるいは美術、作文、英語等に関して東北・全国レベルでの出場や出展等の実績を持つ者。
- キャリア形成及び成績評定概況に係る要件に加え、それ以外の要件のいずれか一つに該当する者。

(3) 選抜基準 (A 調査書学習の記録：B 調査書学習の記録以外：C 面接)

A50：B40：C10 (内定割合 70%)

A35：B55：C10 (内定割合 30%)

(4) 推薦入学者選抜の実施について

① 期 日 2月7日(木)

② 集合時間 9時までに本校に集合

《注》志願者数により変更することもある。その際は、中学校を通じて事前に連絡する。

③ 面 接

ア 形態 グループ面接 15分程度、個人面接 5分程度とする。

イ 時間帯 9時30分から12時30分まで(予定)

《注》志願者数により変更することもある。その際は、中学校を通じて事前に連絡する。

ウ 評価の観点

- ・目的意識(動機・理由、興味・関心、進路等)
- ・自己表現力(言語表現、コミュニケーション等)
- ・人物(向上心、積極性、リーダーシップ等)
- ・態度(面接の所作、対応等)

エ 評価の段階 ABCDE (5段階)

④ 携帯品 受検票、上履き

3 出願手続

志願者は、次の書類を在籍中学校長を経由して、本校の校長に提出する。

(1) 提出書類

- ① 「推薦入学願書」：本校所定の用紙(普通科は水色、総合学科は桃色)に、2,200円の山形県収入証紙を貼付し、消印はしない。
- ② 「推薦書」
- ③ 「調査書」
- ④ 「自己申告書」：進路等相談を踏まえ、本校の校長が提出を認めた場合、本校所定の用紙を提出する。

(2) 書類受付場所及び期間等

- ① 志願手続きの場所は、本校事務室とする。
- ② 受付期間は、1月23日(水)から1月29日(火)12時までとする。
なお、書類の提出は、郵送の場合でも締切日時までに必着とする(郵送の場合は簡易書留郵便とし、返信用切手380円分〔郵送料80円及び簡易書留料金300円分〕を貼った出願者本人の在籍中学校長あての返信用定形長3号封筒を同封する)。
- ③ 志願手続きを完了した者には、「受検票」を交付する。

4 選抜結果の通知

2月15日(金)中学校長あてに、「推薦入学者選抜結果通知書」及び「合格内定通知書」を送付する。
ただし、合格者の発表は、3月17日(日)の16時頃(予定)に行う。

5 注意事項

- (1) 推薦入学志願者は、第1志望のみとし、志願に必要な用紙は所定のものを使用する。
- (2) 推薦入学の選抜にもれた者で、本校の一般入学者選抜を志願する者は、その出願手続きに従い、入学願書を改めて提出する。なお、その際は第2志望を認める。また、先に交付された受検票は、再手続きの際に返却する。

Ⅲ 一般入学者選抜について

(1) 志願資格

- ① 平成 25 年 3 月に中学校又はこれに準ずる学校を卒業見込みの者、若しくは中等教育学校の前期課程(以下「中学校」という。)を修了(以下「卒業」という。)する見込みの者。
- ② 中学校を卒業した者。
- ③ 学校教育法施行規則第 95 条の各号のいずれかに該当する者。

(2) 出願手続

平成 25 年度山形県公立高等学校入学者選抜実施要項によるが、特に次の点に注意する。

① 提出書類

ア 「一般入学願書」：本校所定の用紙(普通科は白色、総合学科は黄緑色)に、2,200 円の山形県収入証紙を貼付し、消印はしない。

イ 「調査書」

ウ 「自己申告書」：進路等相談を踏まえ、本校の校長が提出を認めた場合、本校所定の用紙を提出する。

② 書類受付場所及び期間等

ア 志願手続きの場所は、本校事務室とする。

イ 受付期間は、2月20日(水)から2月26日(火)12時までとする。なお、書類の提出は、郵送の場合でも締切日時までに必着とする(郵送の場合は簡易書留郵便とし、返信用切手380円分〔郵送料80円及び簡易書留料金300円分〕を貼った出願者本人の在籍または出身中学校長あて返信用定形長3号封筒を同封する)。

ウ 推薦入学者選抜にもれた者で、一般入学者選抜を志願する者は、改めて入学願書を提出する。なお、受験料の納付は要しない。

③ 注意事項

ア 公立高等学校への志願は、1人1校とする。

イ 普通科、総合学科とも第2志望を認める。第2志望を希望する者は、入学願書の第2志望記載欄にその学科名を記入すること。希望のない場合は、その欄に右上がりの斜線を引くこと。

ウ 西学区以外からの総合学科への志願者については、第2志望を認めない。

エ 「一般入学願書」の用紙は、本校、事務室から受け取る。記入は、入学願書の記入上の注意に従う。

オ 書類は、在籍又は出身中学校長を経由して提出する。

カ 高等学校に在籍のまま志願する者は、在籍高等学校長の「志願承諾書」を添付する。

キ 学区外又は県外より志願する者は、それぞれ「学区外志願」の要領による。

ク 志願手続きを完了した者には、「受検票」を交付する。

(3) 学力検査等

① 検査日時 平成 25 年 3 月 10 日(日)

時 間	教 科
8:50 ~ 9:40	国 語
10:00 ~ 10:50	数 学
11:10 ~ 12:00	社 会
12:40 ~ 13:30	理 科
13:50 ~ 14:40 (13:50から約10分間はリスニング・テスト)	外 国 語 (英 語)

② 調査書中の各教科の評定と学力検査の成績の比率 3:7

③ 注意事項

ア 学力検査は本校で受検する。

イ 受検者は8時20分までに、体育館に集合し、係の指示に従う。

ウ 受検者は、受検票を持参する。

エ 受検者は、受検票のほか、筆記用具、上履き、昼食を持参する。ただし、筆記用具は、鉛筆、消しゴム、定規(三角・直定規のいずれでもよい。ただし、分度器又は分度器付き定規は不可)、コンパス、鉛筆削りとする。これ以外の使用は認めない。公式や法則等の書いてある定規、鉛筆、筆入れ等を持参してはならない。計算機能、英単語表示機能付腕時計を持参してはならない。その他、検査の公正を欠くおそれのある物を持参してはならない。

オ 下敷の必要な受検者には、本校のものを貸与する。

カ 聴覚障がい者で補聴器を必要とする者は、使用してもよい。

(4) 面接

① 面接実施の目的

受検者の多様な能力・適性、関心・意欲・態度及び努力の成果などを観点にして、受検者の優れた個性を選抜の参考資料とするため実施する。

② 面接結果の取扱い

面接の結果を必要に応じて選抜の参考資料とする。

③ 面接の方法

ア 日 時	3月10日(日)15時から17時頃まで
イ 場 所	本校普通教室及び特別教室
ウ 形 態	グループ面接とし、1グループの人数は7名程度とする。
エ 面接委員数	各面接室3名
オ 時 間	1グループの面接時間は、15分程度とする。

IV 合格発表

3月17日(日)16時頃(予定)に本校に掲示する。(電話等による問い合わせは受け付けない)
また、合格者には、「合格通知書」及び関係書類を郵送する。(不合格者には連絡しない)

V 個人情報の提供

受検者の個人情報(学力検査の教科別得点)の提供は、合格発表後郵送により行う。

個人情報(学力検査の教科別得点)の提供希望者は、入学願書に郵送による個人情報(学力検査の教科別得点)の提供希望の有無を記入の上、返信用封筒長3号封筒(簡易書留郵便とし、出願者本人の住所・氏名を記入の上親展扱いとし、返信用切手380円分[郵送料80円及び簡易書留料金300円]を貼ったもの)を提出すること。

VI 入学後の諸経費

入学後の本校における所要経費は、おおよそ次のとおり。[平成24年度1年次実績]

年次経費	普通科 55,000円(年額) 総合学科 50,000円(年額)	入学料	5,650円
諸会費	26,760円(年額)	教科書・副教材費	19,860円～22,525円
修学旅行積立金	72,000円(年額)	運動着等	30,491円
上記諸経費のうち 入学時納入額	普通科 45,000円 総合学科 40,000円		

※制服代

男 子	冬服正装	41,140円	夏服正装	18,060円
女 子	冬服正装	38,775円	夏服正装	17,325円

(その他オプションあり)

VII その他

- (1) 上記に該当しない事項については、「平成25年度山形県公立高等学校入学者選抜実施要項」による。
なお、不明・疑問点がある場合は、出身又は在籍中学校を経て、本校に問い合わせること。
- (2) 会場の下見の際、校地内に立ち入ることはできるが、校舎内に立ち入ることはできない。
- (3) 合格発表後の新入生説明会を、3月26日(火)に実施するので、保護者同伴で必ず出席すること。
なお、詳細は、「合格通知書」と一緒に送付する。

【参考】

(1) 設置の部活動 *加入は任意ですが、殆どどの生徒は部に加入しています。

運動部	陸上競技、硬式野球、サッカー、ソフトボール、ソフトテニス、 バスケットボール、バレーボール、新体操、卓球、バドミントン、 柔道、剣道、弓道、アーチェリー (ウェイトリフティング、ラグビーは廃部の予定)
文化部	美術、書道、吹奏楽、合唱、演劇、茶道、華道、調理、ワープロ、 ボランティア・インターアクト、科学、天魄太鼓

(2) 主な学校行事

4月	入学式・対面式
5月・9月	地区高校総体
6月	県高校総体
6月	演劇鑑賞
6月	学校祭
10月	球技大会
10月・11月	県新人大会
11月	修学旅行
3月	卒業式

教育課程表

【普通科】教育課程表

○は単位数 □は選択科目

1 年次

1年	国語総合 ④	数学 I ③	数学 A ②	数学 II ①	化学基礎 ②	地学基礎 ②	体育 ③	保健 ①	音楽 I ② 美術 ① 書道 I ①	コミュニケーション 英語 I ③	英語表現 I ②	家庭基礎 ②	情報の科学 ②	未来探求 ①	LHR ①	週31単位
----	--------	--------	--------	---------	--------	--------	------	------	--------------------------	------------------	----------	--------	---------	--------	-------	-------

2 年次・3 年次 人文社会コース

2年	現代文B ③	古典B ③	世界史A 日本史A② 地理A ②	世界史B 日本史B② 地理B ②	現代社会 ②	数学 II ③	数学 B ②	生物基礎 科学と人間 生活 ②	体育 ②	保健 ①	Speak Out I ②	コミュニケーション 英語 II ③	英語表現 II ②	未来探求 ①	LHR ①	週31単位
3年	現代文B ②	古典B ③	課題理科 課題国語 ③	世界史B 日本史B ③ 地理B ③	課題世界史 課題日本史 課題地理 ②	政治・経済 ②	体育 ②	Speak Out II ②	コミュニケーション 英語 III ③	英語表現 II ②	課題数学A 英語理解 ③	課題数学B 課題政経 音楽 II ② 美術 II ② 書道 II ②	未来探求 ①	LHR ①	週31単位	

- 2年次地歴Aで世界史Aを選択した者は、地歴Bで世界史B以外を、世界史A以外を選択した者は世界史Bを選択する
- 3年次地歴Bは2年次からの継続履修とする
- 3年次芸術は、1年次芸術で選択した科目と同一科目とする

2 年次・3 年次 自然科学コース

2年	現代文B ②	古典B ②	世界史A 日本史A② 地理A ②	世界史B 日本史B② 地理B ②	現代社会 ②	数学 II ③	数学 B ②	化学 ②	物理基礎 生物基礎 ②	体育 ②	保健 ①	Speak Out I ②	コミュニケーション 英語 II ③	英語表現 II ②	未来探求 ①	LHR ①	週31単位
3年	現代文B ②	古典B ②	世界史B 日本史B ③ 地理B ③	課題数学C 政治・経済 ③	化学 ②	物理 ① 生物 ① 地学 ①	体育 ②	Speak Out II ②	コミュニケーション 英語 III ③	英語表現 II ②	課題数学A 英語理解 ③	課題数学B 課題政経 音楽 II ② 美術 II ② 書道 II ②	未来探求 ①	LHR ①	週31単位		

- 2年次地歴Aで世界史Aを選択した者は、地歴Bで世界史B以外を、世界史A以外を選択した者は世界史Bを選択する
- 3年次地歴Bは2年次からの継続履修とする
- 課題政経は政治・経済を選択した者が履修できる
- 3年次理科は、1・2年次で基礎科目として履修した科目とする
- 3年次芸術は、1年次芸術で選択した科目と同一科目とする

【総合学科】教育課程表

○は単位数 □は選択科目

1 年次	国語総合 ④	現代社会 ②	数学 I ④	科学と 人間生活②	体育 ③	保健 ①	音楽 I ② 美術 ① 書道 I ①	コミュニケーション 英語 I ④	英語表現 I ②	家庭総合 ②	社会と情報 ②	産業社会 と人間②	LHR ①	週30単位
------	--------	--------	--------	-----------	------	------	--------------------------	------------------	----------	--------	---------	-----------	-------	-------

2 年次	系列	系 統	全系列共通履修科目	介護系以外共通履修科目			系列基礎科目(8)					自由選択科目(4)					週30単位									
				現代文B ②	古典A ②	コミュニケーション 英語 II ③	A群③	B群③	C群②	D群②	E群②	音楽 II														
国際交流	簿記会計系 情報処理系	被服系 食物系 保育系 福祉系	日本史B・地理B② 化学基礎・生物基礎 地学基礎・物理基礎② 体育② 保健① 家庭総合② 総合的な学習の時間① LHR①				現代文B ②	古典A ②	コミュニケーション 英語 II ③	異文化理解 I	時事英語		Speak Out I													
				簿記A	情報処理B	簿記A				ビジネス基礎	原簿計算															
				情報処理A	簿記B	ビジネス情報																				
				絵画 I	造形基礎	ビジュアルデザイン I																				
				彫刻 I	造形基礎	ビジュアルデザイン I																				
美術・デザイン	被服系 食物系 保育系 福祉系	被服系 食物系 保育系 福祉系	日本史B・地理B② 化学基礎・生物基礎 地学基礎・物理基礎② 体育② 保健① 家庭総合② 総合的な学習の時間① LHR①	現代文B ②	古典A ②	コミュニケーション 英語 II ③	ファッション造形基礎 I	ファッション造形基礎 II	服飾文化	ファッションデザイン I																
							フードデザイン	食文化 I	生物基礎																	
							子どもの発達と保育 I	子ども文化 I	社会福祉基礎																	
							社会福祉基礎	生活支援技術	介護福祉基礎																	
							生活支援技術	介護福祉基礎	生活支援技術																	
家政科学	被服系 食物系 保育系 福祉系	被服系 食物系 保育系 福祉系	日本史B・地理B② 化学基礎・生物基礎 地学基礎・物理基礎② 体育② 保健① 家庭総合② 総合的な学習の時間① LHR①	現代文B ②	古典A ②	コミュニケーション 英語 II ③	生活支援技術	生活支援技術	介護福祉基礎	生活支援技術	社会福祉基礎	コミュニケーション技術														
							生活支援技術	生活支援技術	介護福祉基礎	生活支援技術	社会福祉基礎	コミュニケーション技術														
							生活支援技術	生活支援技術	介護福祉基礎	生活支援技術	社会福祉基礎	コミュニケーション技術														
							生活支援技術	生活支援技術	介護福祉基礎	生活支援技術	社会福祉基礎	コミュニケーション技術														
							生活支援技術	生活支援技術	介護福祉基礎	生活支援技術	社会福祉基礎	コミュニケーション技術														
社会福祉	被服系 食物系 保育系 福祉系	被服系 食物系 保育系 福祉系	日本史B・地理B② 化学基礎・生物基礎 地学基礎・物理基礎② 体育② 保健① 家庭総合② 総合的な学習の時間① LHR①	現代文B ②	古典A ②	コミュニケーション 英語 II ③	生活支援技術	生活支援技術	介護福祉基礎	生活支援技術	社会福祉基礎	コミュニケーション技術														
							生活支援技術	生活支援技術	介護福祉基礎	生活支援技術	社会福祉基礎	コミュニケーション技術														
							生活支援技術	生活支援技術	介護福祉基礎	生活支援技術	社会福祉基礎	コミュニケーション技術														
							生活支援技術	生活支援技術	介護福祉基礎	生活支援技術	社会福祉基礎	コミュニケーション技術														
							生活支援技術	生活支援技術	介護福祉基礎	生活支援技術	社会福祉基礎	コミュニケーション技術														

- ◇継続を示す例) ○○I→○○II IをとらないとIIはとれない
- ◇介護福祉士国家試験受験資格取得を目指す生徒は、49単位選択する
- ◇同一科目名は1つしかとることができない
- ◇□は、継続性・順次性のある科目

D群科目 数学A 中国語 I ロシア語 I 情報処理 プロダクトデザイン

E群科目 英語表現 II 版画 a 陶芸 a 音楽 II 書道 II

3 年次	系列	系 統	共通履修科目(8~14)	介護系以外共通履修科目			系列発展科目(9)					自由選択科目(6)					週30単位							
				現代文B ③	コミュニケーション 英語 III ③	生活支援技術 <th>F群③</th> <th>G群③</th> <th>H群③</th> <th>I群②+J群②</th> <th>K群②</th> <th rowspan="2">音楽 II</th>	F群③	G群③	H群③	I群②+J群②	K群②	音楽 II												
国際交流	簿記会計系 情報処理系	被服系 食物系 保育系 福祉系	世界史A② 日本史B・地理B② 体育② 課題研究② LHR①				現代文B ③	コミュニケーション 英語 III ③	生活支援技術	異文化理解 II	英語理解		Speak Out II											
				ビジネス実務	財務会計 I	マーケティング				ビジネス実務	電子商取引													
				絵画 II	ビジュアルデザイン II	コンピュータ映像				造形表現														
				彫刻 II	造形表現	造形表現																		
				ファッション造形 I	ファッション造形 II	ファッション造形 III				ファッション造形 IV														
美術・デザイン	被服系 食物系 保育系 福祉系	被服系 食物系 保育系 福祉系	世界史A② 日本史B・地理B② 体育② 課題研究② LHR①	現代文B ③	コミュニケーション 英語 III ③	生活支援技術	フードデザイン	食文化 II	フードデザイン	化学・生物														
							子どもの発達と保育 II	子ども文化 II	子どもの発達と保育															
							基礎介護	看護基礎医学	社会福祉演習															
							基礎介護	看護基礎医学	社会福祉演習															
							基礎介護	看護基礎医学	社会福祉演習															
家政科学	被服系 食物系 保育系 福祉系	被服系 食物系 保育系 福祉系	世界史A② 日本史B・地理B② 体育② 課題研究② LHR①	現代文B ③	コミュニケーション 英語 III ③	生活支援技術	生活支援技術	介護過程	介護実習	生活支援技術	社会福祉基礎													
							生活支援技術	介護過程	介護実習	生活支援技術	社会福祉基礎													
							生活支援技術	介護過程	介護実習	生活支援技術	社会福祉基礎													
							生活支援技術	介護過程	介護実習	生活支援技術	社会福祉基礎													
							生活支援技術	介護過程	介護実習	生活支援技術	社会福祉基礎													
社会福祉	被服系 食物系 保育系 福祉系	被服系 食物系 保育系 福祉系	世界史A② 日本史B・地理B② 体育② 課題研究② LHR①	現代文B ③	コミュニケーション 英語 III ③	生活支援技術	生活支援技術	介護過程	介護実習	生活支援技術	社会福祉基礎													
							生活支援技術	介護過程	介護実習	生活支援技術	社会福祉基礎													
							生活支援技術	介護過程	介護実習	生活支援技術	社会福祉基礎													
							生活支援技術	介護過程	介護実習	生活支援技術	社会福祉基礎													
							生活支援技術	介護過程	介護実習	生活支援技術	社会福祉基礎													

I 群科目 政治・経済 中国語 II ロシア語 II 版画 b クラフトデザイン

J 群科目 英語表現 II 音楽 III 書道 III 空間デザイン 美術史

I+J 群科目 化学 生物 簿記 (理科は2年次で基礎科目として選択した科目とする。)

K 群科目 課題数学A ピアノ 実用書道 情報処理 素描 陶芸 b ファッション造形基礎 フードデザイン 子どもの発達と保育

* 上記の教育課程表は実施予定のものです。一部変更することもあります。